

酒井眞右 詩人。大正七年十一月十八日埼玉縣生れ（一九八一）。

昭和十六年法政大學中退。

著書、詩集『平和のうた』（合著・平和のうた）文編集委員會議編、

昭和二十六年九月五日、第1集・二十八年四月十五日ハ下書房）、『祖

國の砂』日本無名詩集』（合著・筑摩書房編集部編、昭和二十七年八

月十日筑摩書房）、『日本抵抗詩集』（合著・野間宏編、昭和二十八

年二月十日（二）書房）、『日本部落冬物語』（昭和二十八年六月五日

理論社）、詩集『スターリン讃歌』（合著・赤木健介・岡本潤・野間

宏 編、昭和二十九年二月十五日理論社）、詩集『十年』（昭和二十一年

年十一月十日理論社）、『寒空前線』（昭和二十四年八月理論社）等。

